

みんなの要求みんなて実現！ 広げよう共同の輪！

大阪春闘共闘ニュー

No.38 2010年5月27日
〒530-0034
大阪市北区錦町2-2
大阪労連気付
TEL (06) 6353-6421

単産の春闘総括⑤

生協労連

賃上げ要求	要求職場数	10組合	有額回答職場数	10組合
	回答最高額	6,876円	回答最低額	3,038円
パート要求	要求職場数	10組合	有額回答職場数	6組合
	回答最高額	14.1円	回答最低額	ゼロ
その他要求	(単組での諸要求の前進点) ・女性部要求「育児時短を小学校3年生までに延長」が実現。 ・65歳定年制の導入(2010年3月1日より) ・パートの退職金改善(算定年の前倒し)			
2010年春闘回答の特徴及び総括	<ul style="list-style-type: none"> ・要求提出がすすんだ。パート1組合のみ未提出。 ・回答平均は正規・パートとも前年より大きく下回る厳しい回答。 ・正規は全て「ベアゼロ・定昇のみ」回答、パートは、よどがわのベア8円が唯一のベア回答。 ・夏季一時金回答も前年を下回る回答。 ・夏季一時金で2次回答(いずみ正規+5000円、パート1000円、パル再雇用+3000円)を引き出す成果も。 ・2010年春闘は、粘り強くたたかい健闘したが、回答内容そのものは全体的には不満が残る。不況による消費者・生協組合員の暮らしの困難さを反映して、事業経営は、全体的には全国の生協と同様に厳しい状況にあるが、経営状況に関係なく先行き不透明などを理由にしながら、「賃上げする気がない」、「ベア回答は絶対しない」、「賃金より雇用を優先」という回答姿勢で「ベアゼロ・定昇のみ」、非正規の「まったくのゼロ」回答、「一時金の削減」回答などは、労働者・労働組合の要求を真剣に検討せず、単に人件費のみを削減し、「情勢に悪乗り」していると言わざるを得ない回答もあり理事会の回答姿勢が問われている。同時、組合のたたかい方も検討が必要。 			

国公

2010年春闘回答の特徴及び総括	<p>2/18、国公労連委員長から人事院総裁あてに統一要求書提出。・月額10,000円、臨時・非常勤職員の時給100円以上引き上げなど。</p> <p>2010人事院勧告の基礎資料とする「職種別民間給与実態調査」(民調)を人事院が現在調査中。(調査期間 5/1~6/18)</p> <p>例年調査と比べて特に、「高齢者雇用の施策の状況」や「初任給調査票において各種別ごとの初任給額を記入する形に改められています。</p>
------------------	--

拡大も大きな柱です。2500名に到達した「地域労組おおさか」

拡大の多くが労働相談からですが、東大阪では、新しく加入した人が職場に仲間に声をかけ加入、あべの・天王寺では、過去に解決した事件を聞いて同社の別の事業所の労働者が加入、西区では、地域労組に加入していた組合員が解雇通告を受け、職場の仲間に声をかけ拡大。仲間が仲間を呼ぶ拡大が特徴です。

全国一般

賃上げ要求	要求職場数	34	有額回答職場数	26
	回答最高額	9,032 円	回答最低額	700 円
パート要求	要求職場数	11	有額回答職場数	5
	回答最高額	30 円	回答最低額	10 円
その他要求	① 女性が働き続けられる職場づくり ② 仕事と生活を両立させて働き続けられる職場に ③ 賃下げなしの定年延長。雇用継続 ④ 人員削減や労働条件の切り下げに反対、一方的就業規則の変更、合理化を許さない闘い ⑤ しばた分会争議をはじめ、争議組合の早期解決			
2010年春闘回答の特徴及び総括	加重平均、3936円と昨年より△437円となっている。3月末決算と4月度の収益を見て判断している経営者が多く、5月中旬の回答が多くなって、例年より回答が遅れている。その上、回答も低くなっている。医療職場は、人員不足のため、春闘と切り離して交渉を行っている職場もある。パートは、ゼロ回答が4職場がある。パート独自で交渉も続けている。教習所関係は、大阪に39事業所あるが、そのほとんどが定昇制度ないため有額回答の職場は大変すくない。全国一般の3職場はよく奮闘している。 要求ができない職場も多くあり、全国一般全体で春闘をどう闘っていくのか論議することが求められている。			

第3回八尾なんでも相談村 Jcomでも放映 (4月17日・18日)

今回も前回同様、FMチャオに取材に来てもらい、実況してもらいました。実況のあと、聴取者から放送局へ「何時までやってますか？」の問い合わせもあったようです。

もう一つ、今回はJcomへも申し入れ、ローカルな各種行事の案内の中に「4分間」話しをさせてもらいテレビで流してもらうことができました。そんな事が出来ると知らなかったのが、田中地区協議長と糸賀さんで取材申し入れに行ってもらったのが失敗！

2人がその場で録画取材となってしまったようです。次回は申し入れスタッフを厳選して送るようにします。尚、「4分」以外にも案内テロップは1日3回流してくれました。(文責 井村)

